

様式第 3 (第 7 条関係)

※受理年月日	
※受理番号	
※備考	

変更届出書

令和 7 年 5 月 30 日

宇都宮市長 殿

氏名又は名称 NTT・TC リース株式会社
代表者の氏名 代表取締役 成瀬 明弘
住 所 東京都港区港南一丁目 2 番 70 号

大規模小売店舗立地法第 6 条 2 項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

- 1 大規模小売店舗の名称及び所在地
名 称 アクロスプラザ宇都宮鶴田
所在地 栃木県宇都宮市宇都宮鶴田 2 土地区画整理事業地内 118 街区 2 画地 外

- 2 変更しようとする事項
大規模小売店舗の施設の運営方法に関する事項
(1) 大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻
(変更前)

小売業者名	開店時刻
安達屋金物株式会社	午前 10 時 00 分

(変更後)

小売業者名	開店時刻
安達屋金物株式会社	午前 7 時 00 分

- (2) 来客が駐車場を利用することができる時間帯
(変更前) 午前 7 時 30 分～翌午前 0 時 30 分
(変更後) 午前 6 時 30 分～翌午前 0 時 30 分

- 3 変更する年月日
令和 7 年 6 月 1 日

- 4 変更する理由
営業時間及び駐車場利用可能時間の変更のため

添付書類（目次）

□：図面以外の文書等（主として表形式）

◇：図面

I 届出の概要

届出概要等

- ①□届出概要 P. 1
- ②□大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項 P. 2
- ③◇店舗位置図（図面 1） P. 4
- ④◇都市計画図の写し（図面 2） P. 5
- ⑤◇周辺見取図（図面 3） P. 6
- ⑥◇全体配置図（図面 4） P. 7

II 交通関係（添付書類）

- ◇駐車場の位置及び構造図 P. 7

III 騒音関係（添付書類）

- ①◇騒音予測・対策に関する図面 添 P. 18
- ②□荷さばき施設等における商品搬出入者の来台数及び荷さばきを行う時間帯 . . . 添 P. 16
- ③□騒音予測結果表 P3, 4
- ④□騒音予測調査資料 添 P. 9～13

IV 関係各課等との協議結果

V 登記簿謄本

届 出 概 要 (変更)

I 届出の概要

1 届出者等

届出者	名称・代表者	NTT・TC リース株式会社 代表取締役 成瀬 明弘
	住所	東京都港区港南一丁目 2 番 70 号
届出区分	変更 (第 6 条第 2 項)	
届出日	令和 7 年 5 月 30 日	
変更日	令和 7 年 6 月 1 日	
店舗名称	アクロスプラザ宇都宮鶴田	
店舗所在地	栃木県宇都宮市宇都宮鶴田 2 土地区画整理事業地内 118 街区 2 画地 外	
小売業者の氏名又は名称及び住所	株式会社ゲオホールディングス 愛知県名古屋市中区富士見町 8 番 8 号 他 1 社	

2 届出事項の概要

届出事項		内容
店舗面積合計		1,954 m ²
施設配置	駐車台数	82 台
	駐輪台数	57 台
	荷さばき施設面積	60 m ²
	廃棄物保管場所容量	12 m ³
運営方法	開店時刻	(変更前) 午前 8 時 00 分 (変更後) 午前 7 時 00 分
	閉店時刻	翌午前 0 時 00 分
	来客駐車場利用時間帯	(変更前) 午前 7 時 30 分～翌午前 0 時 30 分 (変更後) 午前 6 時 30 分～翌午前 0 時 30 分
	駐車場出入口数	出入口 3 箇所
	荷さばき可能時間帯	午前 6 時 00 分～翌午前 0 時 00 分

3 出店地・建物の概要

出店地の状況	用途地域	第一種住居地域
	敷地面積	5,054 m ²
	所有形態	借地
建物の状況	店舗業態	複合商業施設
	延床面積	2,277 m ²
	併設施設の面積	—
	併設施設面積の店舗面積に対する割合	—

大規模小売店舗において小売業を行う者の一覧

No.	小売業者名及び代表者名	住所	主な販売品目	開店時刻	閉店時刻	面積	備考
1	株式会社ゲオホールディングス 代表取締役 遠藤 結蔵	愛知県名古屋市中区富士見町 8 番 8 号	書籍、日用品等	午前 8 時	翌午前 0 時	964 m ²	
2	安達屋金物株式会社 代表取締役 大藤 隆士	福島県郡山市八山田六丁目 218 番地	工具等	午前 7 時	午後 8 時	990 m ²	
						1,954 m ²	

II 指針に定める配慮事項及び地域貢献への対応状況

騒音の発生に係る事項

(1) 騒音問題に対応するための対応策

事 項	対 応 策
一般的対策	
騒音源の配置	・ 空調機室外機や荷さばき場所等の騒音源は住居等から十分離れた位置に設置します。
遮音壁の設置	・ 遮音壁の設置はございません。
低騒音機器の選択	・ 可能な限り低騒音型機器を導入いたします。
緩衝帯の設置	・ 緩衝帯の計画はございません。
営業活動に伴う騒音対策	
荷さばき作業	・ 荷さばき作業時は、アイドリングストップ及び後進ブザーの停止を徹底します。 ・ 衝撃音の発生抑止に努め台車に搭載した荷物は搬入車両から速やかに室内に移動します。
営業宣伝活動	・ BGM は店舗内のみとし屋外放送はいたしません。
付帯設備等	
冷却塔、室外機等	・ 冷却塔は設置しません。 ・ 室外機等は低騒音装置を使用し周辺住居から離れた場所に設置します。定期点検を行い異常騒音の発生防止に努めます。
給排気口等	・ 給排気口は低騒音型を選定し住居から十分離れた位置に設置します。
駐車場	
配置・構造	・ 段差のない構造とします。
運営	・ 駐車場利用者に対して看板等によりアイドリングストップを周知します。 ・ 従業員の出勤、帰宅時における騒音発生防止を徹底します。
廃棄物収集作業等	・ 作業員の静穏意識の向上に努めて参ります。 ・ 早朝、夜間の時間帯の作業は行いません。
営業時間外の敷地内侵入者防止対策	・ 営業終了後は駐車場出入口をチェーン等で閉鎖し、外部からの侵入者による騒音の発生を防止します。

(2) 騒音の予測評価

① 用途地域時間区分の指定状況

用 途 地 域	昼 間	夜 間
第一種住居地域	6:00～22:00	22:00～6:00
第一種低層住居専用地域	6:00～22:00	22:00～6:00

② 騒音の総合的予測結果 (単位: dB)

今回の変更にあたっては、夜間時間帯の騒音発生状況に変更がないため夜間省略いたします。

種別	地域類型	環境基準 (LAeq)	予測地点のデータ			
			予測地点 (高さ)	等価騒音 レベル (LAeq)	主 音 源 (音源名称) (LAeq)	
昼 間	B 類型	55	A(1.2)	40.1	来客車両走行 009	34.1
	B 類型	55	B(1.2)	48.4	廃棄物収集作業 02	41.2
	B 類型	55	C(1.2)	47.1	来客車両走行 002	42.0
	A 類型	55	D(1.2)	36.3	来客車両走行 001	31.8
	A 類型	55	E(1.2)	49.2	来客車両走行 011	43.9
	B 類型	55	F(1.2)	43.7	来客車両走行 009	42.0

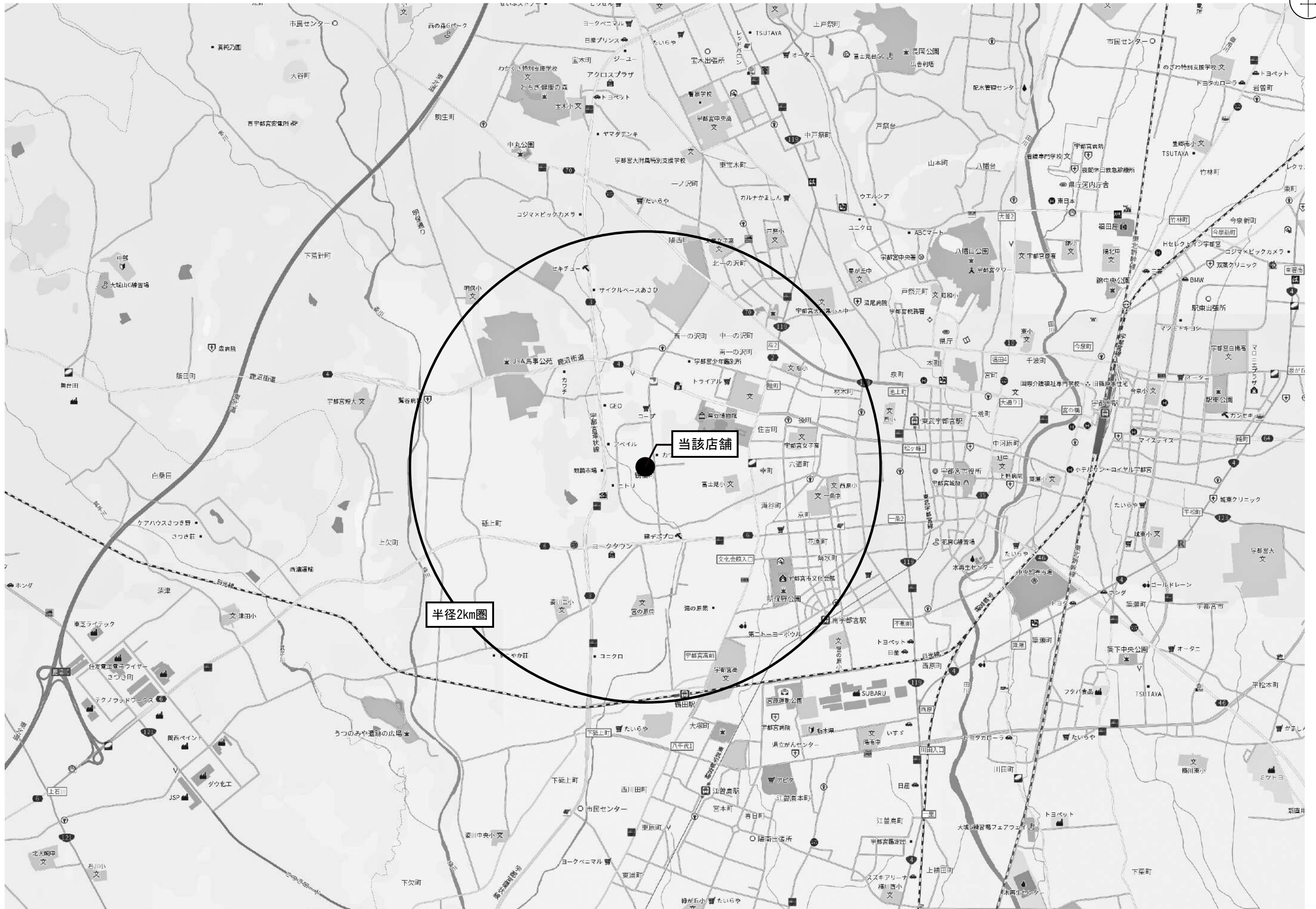
③ 夜間に発生する騒音ごとの予測結果

今回の変更にあたっては、夜間時間帯の騒音発生状況に変更がないため省略いたします。

④ 評価

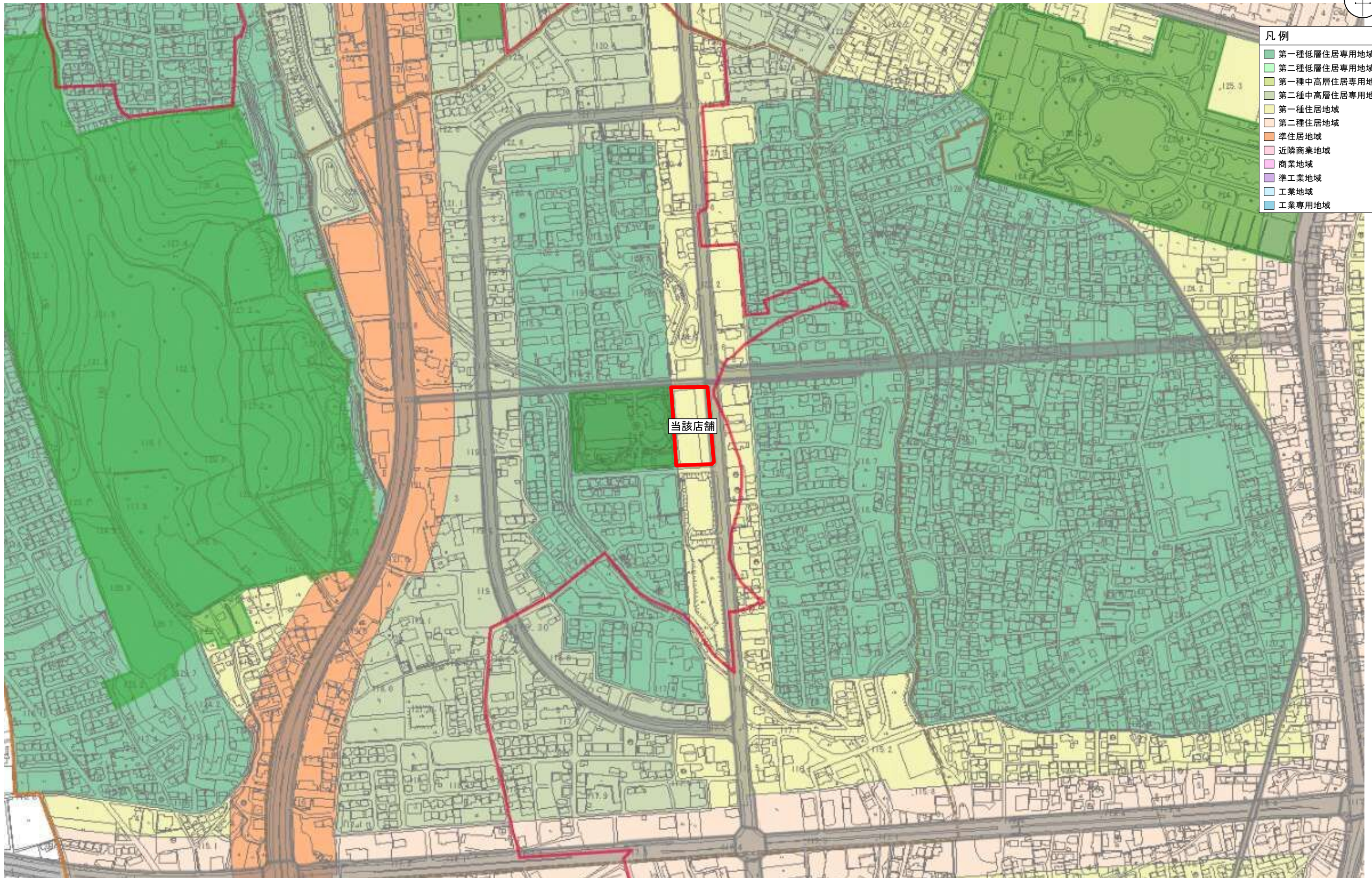
騒音の総合的予測結果

予測地点ABCDEFにおいて、昼夜の等価騒音レベルは環境基準値を下回ります。





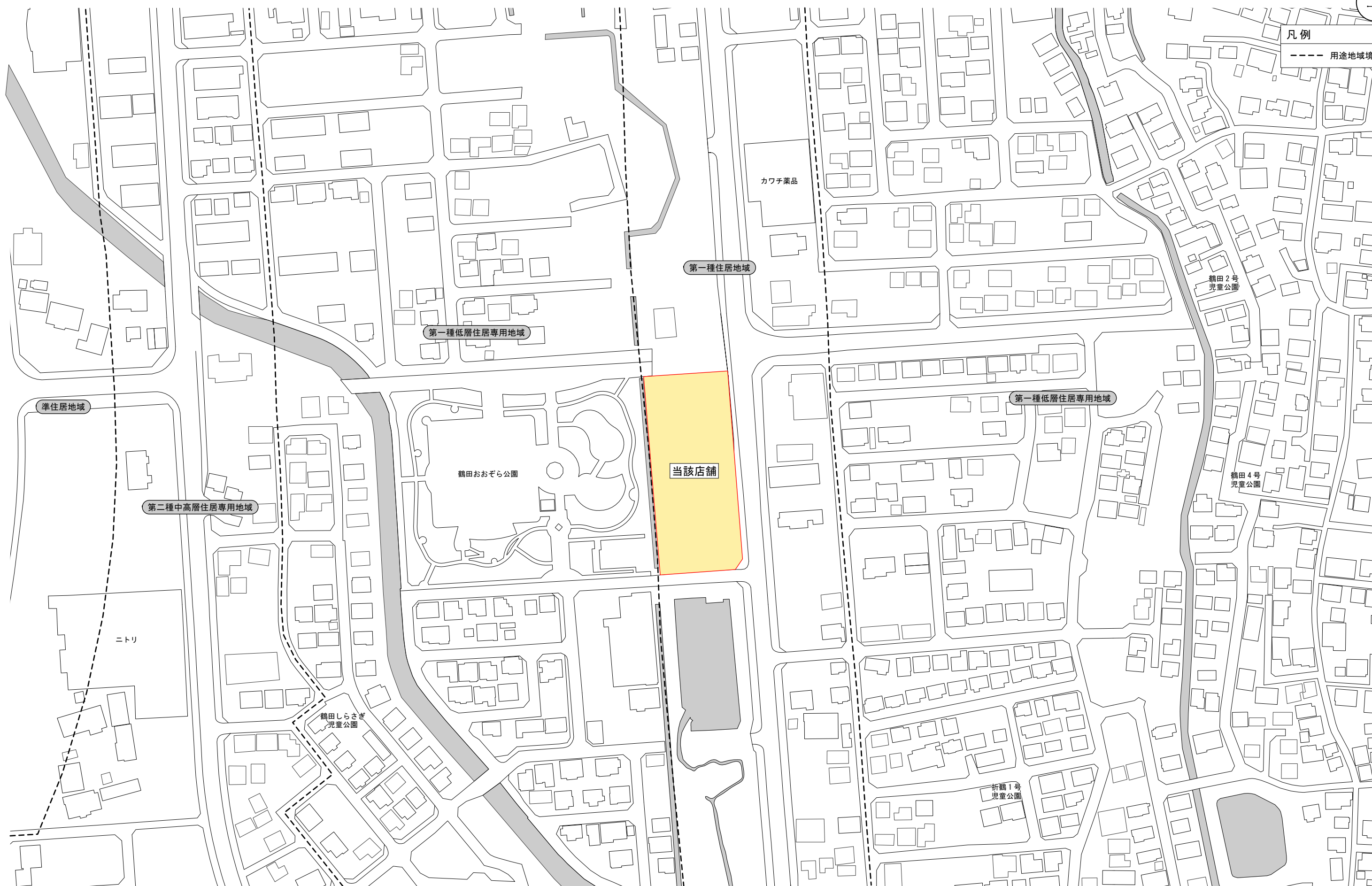
凡 例	
	第一種低層住居専用地域
	第二種低層住居専用地域
	第一種中高層住居専用地域
	第二種中高層住居専用地域
	第一種住居地域
	第二種住居地域
	準住居地域
	近隣商業地域
	商業地域
	準工業地域
	工業地域
	工業専用地域





凡 例

----- 用途地域境界



図面 4 全体配置図及び 1 階平面図

SCALE=1:500



凡 例

- 物販店舗
- 荷さばき施設
No. 1: $3.0 \times 10.0 = 30.0\text{m}^2$
No. 2: $3.0 \times 10.0 = 30.0\text{m}^2$
計 60.0m^2
- 廃棄物保管施設
No. 1: 6.0m^2
No. 2: 6.0m^2
計 12.0m^2
- 駐輪場
- 敷地境界線

